

## 即日発表

### **Ambi Climate 2<sup>nd</sup> Edition がキックstarterにて公開、エアコンユーザーの常識を変える ～AI によって可能にする快適な環境と省エネ～**

日本、2017 年 5 月 23 日ー 香港を拠点としたベンチャー企業「Ambi Labs (アンビ ラボ)」は本日 Ambi Climate 2nd Edition (アンビクライメート セカンドエディション) を世界規模のクラウドファンディングサイト「キックstarter」にて公開します。旧型の Ambi Climate は、2014 年に同サイトを通して約\$11.5 万ドルの資金調達に成功しています。Ambi Climate 2nd Edition は AI によって快適さをカスタマイズすることを可能にした、エアコンユーザーの常識を変える省エネで革新的な次世代型スマートリモコンです。

Ambi Labs 代表取締役ジュリアン・リーによると、現在のエアコンは設定された温度を中心にコントロールしますが、他にも室内をより快適に保つ要素はたくさんあります。例えば湿度や日射量、時間帯や外の天気、季節なども影響しています。現在のエアコンの常識では温度を設定することのみが可能で、他の大切な要素を考慮せず、変化する室内環境に応じて快適な室内環境を保ち続けるのが難しくなっております。そして Ambi Labs により 10 カ国に渡り実施されたネットアンケートでは、返信した方々の 3 分の 2 はこの問題を意識されています。いつも暑すぎる、寒すぎる、朝起きる時は寒い、またはエアコンを常に調節しなければならないなどの意見が寄せられました。



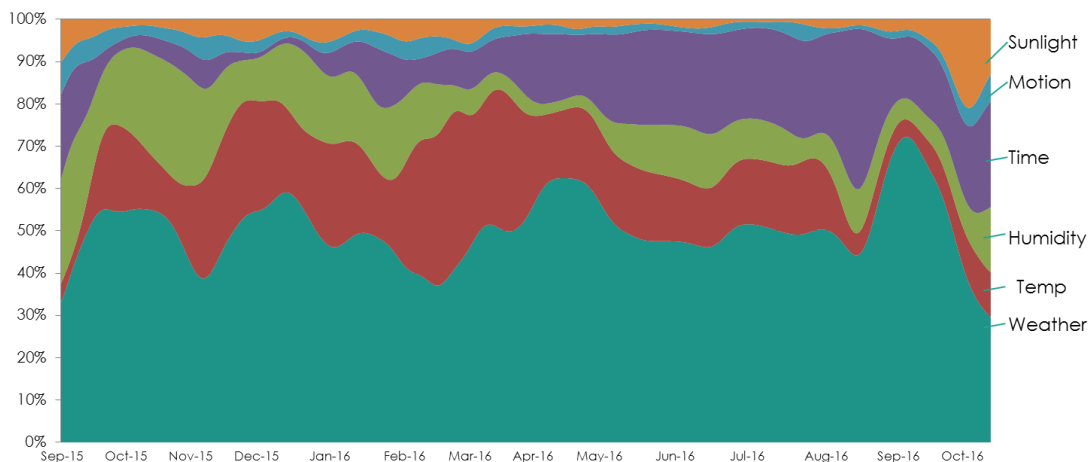
Ambi Climate 2nd Edition はこの一般的なエアコンの問題を、エアコン操作の常識を変える事によって解決致しました。一定の温度を設定するのではなく、ユーザーはただ室温の快適さを Ambi Climate に伝えるだけで AI が様々な要素の影響を分析し、自動的にエアコンを操作しより良い室温へと調節してくれます。その結果、省エネにも繋がります。

『アンビクライメートのスマホアプリを通してただ暑いのか、寒いのか、快適なのかを伝えるだけで、AI はその人へ与える様々な要素の影響を学習します。この要素が変わる度に AI は自動的にエアコンを調節し、より省エネで快適な空間をお届けしながら室温調節をととても楽にします。』とジュリアン・リーは語っています。

Ambi Climate は日本はもちろん、アメリカ北東部、南ヨーロッパ、中東、オーストラリアやアジアの多くの国々で一般的に使用されているリモコン操作のエアコンのに対応しています。Euromonitor（ユーロモニター）のデータによると、世界中で約 4 億 5 千万もの世帯がエアコンを使用しており、その大半がこのタイプのエアコンを使用しています。

キックstarterと別途調達資金により Ambi Climate は現在世界 40 カ国もの国で使用されています。多種多様なデータベースから、ユーザーの快適さを左右する要素は、天気の影響が一番（46%）、次に温度（20%）、そして最後に湿度（14%）だと判明しました。しかし各要素の重要度は人によって大きく変わります。例えば外の天気が 86%もの割合で室内の快適さに影響する方もいます。『室内の快適さには個人差がありますので、外の天気や湿度にととても敏感な人も中にはいます。さらに人は夏や冬などの季節の天候に順応するため、要素の重要度は常に変化しているのが見られます。』とジュリアン・リーは語っています。

一年間で各要素がどのようにユーザーの快適さに影響したか



旧モデルの Ambi Climate は 2014 年 11 月のキックstarterキャンペーンで当初の目標を 460%も上回る \$114,892 ドルを 749 人の支援者から募ることに成功しました。『前キャンペーンの支援者の方々のおかげでここ数年で Ambi Climate を改良することができました。以前のキャンペーンからの一番の改革はやはり“コンフォートモード”という革新的な快適さを中心としたシステムの登場でしょう。』とジュリアン・リーは語っています。



Ambi Climate 2nd Edition はどのようなお家にも違和感なく合うよう、プレミアム素材でよりスマートな形に再設計されました。『Ambi Climate 2nd Edition はより温かみのあるシンプルでコンパクトな形へと進化しました。今までの不要な箇所を失くし、より温かみを感じられるようにベースは木材を使用しました。』と今回のデザインを担当するデザインコンサルタント会社 Build Republic（ビルド・リパブリック）のデザインディレクターJervis Chua は語っています。

Ambi Climate はより快適な環境を皆さまにお届けするため、ユーザーのフィードバックや環境的要素を AI に反映させています。多くのお客様はこの AI によって動くデバイスによりエアコンの消費電力を抑えることに成功しています。

『ユーザーは Ambi Climate がお部屋の快適さを向上させた事だけでなく、毎月最大約 30%もエアコンの節電に繋がったと報告しています。快適な環境を提供できるだけでなく、暖房や冷房の使いすぎを失くす事によってエアコンの消費電力を大幅に下げる事もできたという声を聞くのは、とても励みになります。Ambi Climate は環境への意識が高い方や最新技術を求める方々にとって、ライフスタイルを改善してくれる理想的なアイテムです。さらには頻繁に旅行する方や、ご両親と同居されている方、ペットと一緒に暮らす方々にも様々な便利な機能が搭載されています。』と AI チーフエンジニア兼 Ambi Labs 創設者の一人 Mathis Antony は語っています。

Ambi Climate 2nd Edition の革新的な性能は様々な業界でも認められ、有名な見本市 Computex d&i Awards 2017 でデザイン賞を受賞、そして更には今年の初めに開催された IoT Asia 2017 の展示会では Trailblazer 賞を受賞しました。

本日キックstarterにてデビューする 2nd Edition は 5 万ドルが資金目標です。『弊社は部品の構成や製造工程を改め、結果的によりコストパフォーマンスの良いデザインに仕上がりに、Early Bird プレッジをたったの\$79 ドルで提供する事が可能となりました。』とチーフハードウェアエンジニア兼 Ambi Labs 創設者の一人 Paul Sykes と語っています。クラウドファンディングキャンペーンは 5 月 23 日に開始され、そして 6 月 21 日に終わる予定です。詳しくはリンク先をご覧ください：[http://bit.ly/Kickstarter\\_AmbiClimate2\\_JP](http://bit.ly/Kickstarter_AmbiClimate2_JP)

**製品画像**

高画質な製品画像はこちらからダウンロードください：<http://bit.ly/2ndEditionProductImages>

## 製品スペック

### 基本仕様とシステム条件

|         |                                                                      |
|---------|----------------------------------------------------------------------|
| WiFi:   | 802.11b, 802.11g, 802.11n-24                                         |
| 外形寸法:   | 10.8cm x 4.2cm x 8.1cm                                               |
| 本体重量:   | 110g                                                                 |
| 電源:     | 5V DC, 1.0A micro USBケーブル                                            |
| 接続:     | エアコン接続用赤外線通信機 x 7                                                    |
| LED:    | RGB色LED                                                              |
| セットアップ: | インターネット接続及びWi-Fi環境必須                                                 |
| 対応システム: | iOS 9以上、Android 4.1以上<br>50以上のメーカーブランドや1,000種類のモデルを含む多くのリモコン式エアコンに対応 |

## 新モデルと旧モデルとの比較 (Ambi Climate 2<sup>nd</sup> Edition vs. Ambi Climate)



### **Ambi Climate 2nd Edition**

● 2017 年 5 月に公開

● モードの種類 :

1. Comfort Mode (快適モード)
2. Temperature Mode (温度モード)
3. Away Mode (留守番モード)
4. Manual Mode (手動モード)

● 希望小売価格 : \$129 ドル

● 2014 年以降の主なアップグレード :

1. Comfort Mode (快適モード) – 世界初の AI が導入された快適さを中心としたスマート AC コントロール
3. スマホアプリの完全改良
4. ルールに伴ったコントロール、タイマー、スケジュール、分析、他
5. これからの予定 (2017 年第 3 四半期) :
  - マルチユーザー位置認識機能
  - Amazon Alexa (音声アシスタント)

● 2014 年の公開以降に頂いた賞 :

- Computex d&i awards (2017 年 5 月)
- IoT Asia Trailblazer Award (2017 年 4 月)
- HKTDC Electronic Industries Award (2016 年 10 月)
- RISE PITCH (2015 年)
- HK ICT Award – Best Smart Hong Kong (2015 年)

● 販売地域 :

- 香港、タイ、マレーシア、アメリカ、マカオ、そして他も 2017 年 6 月に追加予定。

### **Ambi Labs について**



### **Ambi Climate**

● 2015 年 8 月に公開

● モードの種類 :

1. Ambi Mode (アンビモード)
2. Away Mode (留守番モード)
3. Manual Mode (手動モード)

● 希望小売価格 : \$179 ドル

Ambi Labs は香港で立ち上げ、香港に本社を置く IoT ベンチャー企業です。“Ambient Intelligence”というコンセプトに魅せられ、本当にスマートな技術は直感的でシームレス、そしてユーザーのライフスタイルを向上しながら背景に溶け込むようなものだという信念を持っています。我々は IoT の真価は AI のアプリケーションを通してのみ発揮されると考えております。昨今、多くの IoT デバイスはユーザーに膨大な情報を与えますが、簡単なルールに伴ったコントロールしか提供していません。しかし AI を通すことでデータの分析ができ、とても快適でスマートな製品を皆さまに提供することが可能となりました。

2012 年に設立した Ambi Labs は、創設者 3 名から現在は 25 人もの多種多様なチームに拡大しました。皆同じ志を持ち、日々家電製品をより便利で実用的に改良しています。弊社では強い発明家気質のメンバーばかりです。チームの中心的メンバーは Dim Sum Labs という香港のハッカースペース出身です。

## **プレスお問い合わせ先**

プレスについてのお問い合わせは下記にご連絡ください：

名前： 土永 和博

Tel: 03-6550-9940

Email: [info@awesome-japan.co.jp](mailto:info@awesome-japan.co.jp)

名前： Charmaine Lo

Tel: +852 2259 5100

Email: [charmaine@ambiclimate.com](mailto:charmaine@ambiclimate.com)